

実践『ペルソナ』通信 (No. 112)

「通学バッグ」に関する調査 Side-*Be*

実践女子大学人間社会学部 実践「ペルソナ」研究会は、実践女子大学生を対象に、女子大学生の「通学バッグ」についてアンケート調査を実施しました。

※実践「ペルソナ」研究会は、実践女子大学人間社会学部における「統計学科（担当：竹内光悦）」のゼミ生を中心に組織され、実践女子大学生が「自分たち自身」の消費活動、ライフスタイル等を研究する研究会です。実践『ペルソナ』通信 Side-*Be*とは、写真観察を行い、実態を考察した調査レポートです。

総括

今回の写真観察を通して、実践女子大学生の通学バッグは「トートバッグ」が多く、色やデザインは「黒系・白系」や「無地」といったシンプルなものが好まれていました。また、素材については服装の系統によって変化することが考えられ、綺麗な服装であれば合皮の素材を利用した通学バッグが好まれ、カジュアルな服装ではポリエステルや布の素材を使用した通学バッグを使用することが好まれると言えます。また、サイズについてはA4サイズのものが入る大きめの通学バッグを使用しており、パソコンやファイルを持ち歩く学生の荷物量を反映した大きさが使用される傾向にあると言えます。

通学バッグは毎日使用するものであり、飽きがこないデザインや実用性にこだわった通学バッグが使用される傾向にあることが分かりました。

調査結果のポイント

(1) 通学バッグとしてトートバッグを使用している人の割合が高く、無地で落ち着いた色が多い

多数が通学バッグとしてトートバッグを使用しており、無地で黒やグレー、ベージュなどの落ち着いた色が多く、どんな服装にも合わせやすいデザインが好まれている傾向にあります。

(2) トートバッグは合皮の素材が多く、リュックサックはポリエステルの素材が多い

トートバッグでは合皮の素材が多く、高級感あり、上品な雰囲気のもの好まれている傾向にあります。リュックサックではポリエステルの素材が多く、軽くて丈夫なものが好まれている傾向があると思われます。

(3) リュックサックは黒の無地が多く、荷物の量が多め

リュックサックでは、黒の無地が多く見られ、落ち着いたデザインのもが好まれる傾向にあると思われます。また、リュックサックを使用している人は荷物が多く、荷物の量に

よって通学バッグを替えていることも考えられます。

(4) ショルダーバッグは無地で落ち着いた色が多く、布の素材が多い

ショルダーバッグでは、無地や落ち着いた色で、キルティング生地やキャンバス生地などの布の素材が多く、ファスナーが付いたものを利用している人が多い傾向にあると思われます。

(5) 通学バッグには飾りは不要

通学バッグにキーチェーンやチャームなどの飾りを付ける人は少なく、付けていたとしても1つなど少ない数であり、通学バッグには飾りは不要だと感じる人が多い傾向にあると思われます。

(6) 洋服の系統に合わせた通学バッグ

ファッションのスタイルによって通学バッグの系統が異なることがわかりました。綺麗な服装の人は無地のトートバッグ、カジュアルな服装の人はロゴの入ったトートバッグやリュックサック、ショルダーバッグを使用している傾向がみられました。

(7) ノートパソコンやA4サイズのファイルが入る通学バッグを使用

全体的にノートパソコンやA4サイズのファイルが収納できる大容量のバッグを使用している傾向がみられました。

調査概要

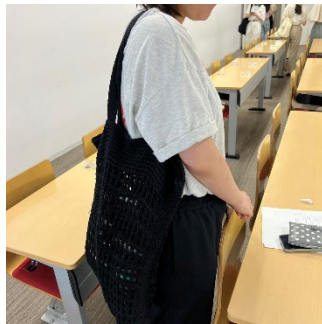
- ・調査対象：実践女子大生（全学年、全学部）
- ・調査方法：フィールドワークによる写真撮影および対象者観察
- ・調査期間：2023年7月
- ・調査場所：実践女子大学渋谷キャンパス

調査担当者

実践『ペルソナ』研究会 篠崎礼衣・阿部瞳・中田果歩・阿部涼花

写真

【トートバッグ 無地系】



【トートバッグ ロゴ系】

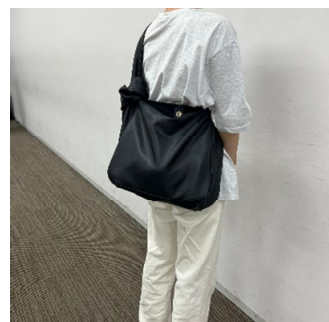




【リュックサック 無地】



【ショルダーバッグ】



調査後記

今回の調査を通じて、女子大生が利用する通学バッグの中で最も多いのは無地で色が落ち着いた「トートバッグ」であることがわかりました。A面の調査結果の通り、Be面の写真観察でも、多数が通学バッグとしてトートバッグを使用しており、無地で黒やグレー、ベージュなどの落ち着いた色を使用している人が多かったです。どんな服装にも合わせやすく、飽きることなく長期間使用できるデザインが好まれているのではないかと考えられます。また、全体的にノートパソコンやA4サイズのファイルが収納できる大容量のバッグを使用している傾向にありました。通学バッグは日々使用するものであるため、女子大生は実用性や長期間使用できることを重視して通学バッグを選んでいると考えられます。

たくさんの方々のご協力により、本調査を無事に終えることができました。今回の調査で学んだことや反省点を今後に活かし、より良い調査・分析を心がけていきたいと思います。

改めて調査にご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。

